

岡山大学大学院社会文化科学研究科と中国・
華東政法大学大学院との学生交流プログラム

学生受入れ・派遣に関する要項

岡山大学大学院 社会文化科学研究科

目 次

I. 博士前期課程双方向学位制度の概要等	1
II. 博士前期課程短期留学制度の概要等.....	2
III. 双方向学位制度学生受入れに関する案内.....	3
IV. 短期留学制度学生受入れに関する案内	5
V. 学生派遣に関する案内.....	7
VI. 留学生活に関する案内.....	8

問合せ先

岡山大学大学院 社会文化科学研究科 国際連携推進センター

住 所: 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

電 話: +81-86-251-8446

メール: hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp

※窓口の受付時間は、8:30~17:15（土曜日、日曜日、祝日を除く）です。

I. 博士前期課程双方向学位制度の概要等

岡山大学大学院社会文化科学研究科（以下「本研究科」という。）と中国華東政法大学大学院（以下「華政」という。）は、博士前期課程における国際水準の教育を提供し、優れた人材を育成することにより、学位（修士）の国際的通用性を高めることを目的として、双方向学位制度を実施します。

1. 概要

華政から本研究科に派遣される学生及び本研究科から華政に派遣する学生が、派遣元大学の大学院に在学したまま派遣先大学の大学院の正規の課程に入学し、派遣元大学と派遣先大学の双方の修士課程（本研究科については博士前期課程を指す。）を修了することにより、派遣先大学と派遣元大学においてそれぞれ修士の学位を取得します。

本研究科での在籍期間は、博士前期課程2年間とし（ただし、優れた業績を上げた者に対して在籍期間を短縮できる早期修了制度がある。）、華政では修士課程の定められた期間とし、それぞれの在籍期間中に1年以上相手大学に滞在します。

また本研究科では、博士前期課程の全ての講座及びコースに、目的に応じた履修の方法と修了要件を定める2つのプログラム（「修了要件別プログラム」という。）を設置しています。入学者は、「研究深化プログラム」又は「高度人材育成プログラム」のいずれかのプログラムを選択することとなります。（詳細は本研究科 URL <http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/>「教育内容・特色」→「修了要件・博士前期課程修了要件別プログラム」を参照してください。）

2. 受入れ・派遣人数

	受入れ	派遣
華政	2名	2名

3. その他

- (1) 学生は相互に正規生として扱い、相手大学院の検定料、入学料、授業料は免除とします。
- (2) 学生の移動に伴う旅費、滞在費は学生負担とします。
- (3) 双方の大学院は、学生の宿泊施設への入居について便宜を図る。（但し、岡山大学の宿泊施設への入居期間は最長で1年）

Ⅱ. 博士前期課程短期留学制度の概要等

1. 概要

華政から本研究科に派遣される学生及び本研究科から華政に派遣する学生が、派遣元大学の大学院に在学したまま派遣先大学で特別聴講学生（非正規生）として受け入れ、修士課程（本研究科については博士前期課程を指す。）の授業科目を履修する制度です。

本研究科での在籍期間は、6ヶ月または1年間とします。

入学後、必要な条件を満たし、選考に合格した場合、短期留学制度から双方向学位制度への変更が認められる場合があります。

2. 受入れ・派遣人数

	受入れ	派遣
華政	4名	4名

3. その他

- (1) 特別聴講学生（非正規生）の検定料、入学料、授業料は免除とします。
- (2) 学生の移動に伴う旅費、滞在費は学生負担とします。
- (3) 双方の大学院は、学生の宿泊施設への入居について便宜を図る。

Ⅲ. 双方向学位制度学生受入れに関する案内

1. 試験日程等の概要

① 出願期間 PDF 提出	10月中旬～10月17日
② マッチング	11月初旬～11月15日
③ 出願期間 原本提出	11月中旬～11月25日
④ ネット面接	11月下旬～12月中旬
⑤ 合格発表	1月中旬
⑥ 入学手続	2月中旬
⑦ 岡山大学入学	4月
⑧ 渡日	4月又は10月

2. 募集人員

双方向学位制度 2名

3. 出願資格

(1)～(3)の要件をすべて満たす者とします。

- (1) 華政の修士課程に在籍し、留学出願時及び留学期間終了時まで華政に在籍していること
- (2) 華政の指導教員の派遣同意を得ている者
- (3) 日本語能力試験1級又はN1に合格または日本留学試験のうち日本語の成績が280点以上であること

4. 出願手続

(1) 出願書類をすべて揃え、華政の交流担当者を通じて、出願書類のPDFを以下の提出先E-mailアドレスまで提出してください。

提出期限：10月17日17:00（必着）

提出先： 社会文化科学研究科 国際連携推進センター

E-mail: hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp

提出書類： 出願書類すべてのPDF

(2) 国際連携推進センターで本研究科教員とのマッチングを行い、マッチング結果を出願希望者に連絡します。なお、11月15日までにマッチングが成立しない場合は、出願書類は受理されません。

(3) マッチングが成立し、出願書類に不備がないことを確認したのち、華政の交流担当者を通じて、出願書類の原本を以下の提出先まで国際スピード郵便（EMS等）で郵送してください。

提出期限：11月25日（必着）

提出先： 社会文化科学研究科 国際連携推進センター

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1 文法経1号館159室

TEL/FAX: +81-86-251-8446

提出書類： 出願書類すべての原本

出願書類	注意事項
① 入学願書	所定様式
② 写真	出願以前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した写真1枚（縦4cm×横3cm）を①「入学願書」の所定欄にのりではりつけてください。
③ 履歴書	所定様式
④ 大学の成績証明書	出身大学（学部）の成績証明書を提出してください。

⑤ 華政の成績証明書	
⑥ 在籍証明書	所定様式
⑦ 指導教員の推薦書	所定様式
⑧ 研究計画書	所定様式
⑨ 研究業績書	所定様式
⑩ 学位論文及び要旨	学位論文の要旨（所定様式） 学位論文（学士）
⑪ 語学能力証明書	次の書類のうち、いずれかの成績通知書を提出してください。 a) 日本語能力試験 1 級又は N1 合格の 「認定結果及び成績に関する証明書（又は「合否結果通知書）」 及び 「日本語能力認定書」 b) 日本留学試験のうち、日本語の 280 点以上の成績通知書

(注 1) 出願書類は、日本語又は英語で作成してください。また、出願書類（学位論文を除く）のうち、日本語又は英語以外で書かれた証明書には全て日本語又は英語訳を添付してください。

(注 2) 出願書類はすべて原本に限ります。原本の提出が不可能な場合に限り、受付時に複写し、返却します。返却してほしい場合は、書類名を記載した書類を添付してください。

(注 3) 提出書類が正確に記載されていない場合、又は提出期限が過ぎたものについては受け付けません。

(注 4) 入学願書の志望教員欄は必ず記載してください。

志望教員がわからない場合は、以下の情報を参考にして決めてください。

- ① 社会文化科学研究科 URL <http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/>
「研究科紹介」→「講座・教員紹介」
- ② 岡山大学 URL <http://www.okayama-u.ac.jp/>
「研究者・教員情報検索」

ただし、マッチングの結果によって、志望教員が変更となる可能性もあります。

5. 選考方法

入学者の選考は、出願書類による書類審査及びネット面接（日本語又は英語）を総合して判定します。

6. 面接

面接の日時については、別途お知らせします。

7. 合格(受入許可)発表

選考結果は、本人宛に通知します。また、合格者には合格通知及び入学手続に必要な書類を送付します。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間

2月中旬

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の詳細及び必要な書類は合格通知書とともに送付します。
- ② 合格通知と同時に入学の意志を確認します。その後、本学国際部事務室が在留資格認定の代理申請を行います。

IV. 短期留学制度学生受入れに関する案内

1. 試験日程等の概要

① 出願期間 PDF 提出	10月中旬～10月17日
② マッチング	11月初旬～11月15日
③ 出願期間 原本提出	11月中旬～11月25日
④ ネット面接	11月下旬～12月中旬
⑤ 合格発表	1月中旬
⑥ 入学手続	2月中旬(4月入学)又は8月中旬(10月入学)
⑦ 岡山大学入学	4月又は10月

2. 募集人員

短期留学制度 4名

3. 出願資格

- (1)～(3)の要件をすべて満たす者とします。
- (1) 華政の修士課程に在籍し、留学出願時及び留学期間終了時まで華政に在籍していること
 - (2) 華政の指導教員の派遣同意を得ている者
 - (3) 日本語能力試験2級又はN2に合格していること

4. 出願手続

- (1) 出願書類をすべて揃え、華政の交流担当者を通じて、出願書類のPDFを以下の提出先E-mailアドレスまで提出してください。

提出期限：10月17日17:00(必着)

提出先： 社会文化科学研究科 国際連携推進センター
E-mail: hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp

提出書類： 出願書類すべてのPDF

- (2) 国際連携推進センターで本研究科教員とのマッチングを行い、マッチング結果を出願希望者に連絡します。なお、11月15日までにマッチングが成立しない場合は、出願書類は受理されません。

- (3) マッチングが成立し、出願書類に不備がないことを確認したのち、華政の交流担当者を通じて、出願書類の原本を以下の提出先まで国際スピード郵便(EMS等)で郵送してください。

提出期限：11月25日(必着)

提出先： 社会文化科学研究科 国際連携推進センター
〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1 文法経1号館159室
TEL/FAX: +81-86-251-8446

提出書類： 出願書類すべての原本

出願書類	注意事項
① 入学願書	所定様式
② 写真	出願以前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した写真1枚(縦4cm×横3cm)を①「入学願書」の所定欄にのりではりつけてください。
③ 履歴書	所定様式
④ 大学の成績証明書	出身大学(学部)の成績証明書を提出してください。
⑤ 華政の成績証明書	
⑥ 在籍証明書	所定様式

⑦ 指導教員の推薦書	所定様式
⑧ 研究計画書	所定様式
⑨ 研究業績書	所定様式
⑩ 学位論文の要旨	所定様式
⑪ 語学能力証明書	日本語能力試験 2 級以上又は N2 以上合格の「認定結果及び成績に関する証明書」(又は「合否結果通知書」) 及び「日本語能力認定書」

(注 1) 出願書類は、日本語又は英語で作成してください。また、出願書類のうち、日本語又は英語以外で書かれた証明書には全て日本語又は英語訳を添付してください。

(注 2) 出願書類はすべて原本に限ります。原本の提出が不可能な場合に限り、受付時に複写し、返却します。返却してほしい場合は、書類名を記載した書類を添付してください。

(注 3) 提出書類が正確に記載されていない場合、又は提出期限が過ぎたものについては受け付けません。

(注 4) 入学願書の志望教員欄は必ず記載してください。

志望教員がわからない場合は、以下の情報を参考にして決めてください。

① 社会文化科学研究科 URL <http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/>

「研究科紹介」→「講座・教員紹介」

② 岡山大学 URL <http://www.okayama-u.ac.jp/>

「研究者・教員情報検索」

ただし、マッチングの結果によって、志望教員が変更となる可能性もあります。

5. 選考方法

入学者の選考は、出願書類による書類審査及びネット面接（日本語又は英語）を総合して判定します。

6. 面接

面接の日時については、別途お知らせします。

7. 合格(受入許可)発表

選考結果は、本人宛に通知します。また、合格者には受入承諾書（国際部より）及び入学手続きに必要な書類を送付します。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間

2月中旬（4月入学）又は8月中旬（10月入学）

(2) 入学手続方法

① 入学手続の詳細及び必要な書類は受入通知書とともに送付します。

② 受入通知と同時に入学の意志を確認します。その後、本学国際部事務室が在留資格認定の代理申請を行います。

V. 学生派遣に関する案内

1. 選考日程等の概要

① 出願期間	6月
② 研究科内選考（面接）	7月
③ 研究科選考可否通知	7月
④ 華政可否通知	8月
⑤ 華政入学	9月又は2月

2. 募集人員

双方向学位制度 2名 短期留学制度 4名

3. 出願資格

次の要件をすべて満たす者としてします。

- (1) 派遣時に本研究科に入学見込みであること、又は本研究科に在籍していること
- (2) 本研究科の指導(予定)教員の派遣同意を得ている者
- (3) 新漢語水平考試（新 HSK）4級の成績通知書

4. 出願手続

次の書類をすべて揃え、出願期間内に教務担当へ持参又は郵送してください。郵送する場合は、「書留速達」にて郵送してください。

出願書類	注意事項
① 派遣留学生申請書	所定様式
② 研究計画書	A4 版用紙に作成してください。
③ 外国語能力を証明する書類	新漢語水平考試（新 HSK）の証明書を提出してください。
④ 大学の成績証明書	学部の成績証明書を提出してください。
⑤ 大学院の成績証明書	大学院の成績証明書を提出してください。
⑥ 指導教員派遣承諾書	所定様式

5. 研究科内選考

- (1) 選考方法 : 出願書類による書類審査及び面接
- (2) 面接日時・場所 : 詳細は、「4. 出願手続」の書類を受理後、本人宛に通知します。
- (3) 可否通知 : 本人宛に郵便で通知します。

6. 華政での選考

研究科内での選考合格者について、華政へ出願書類を提出し、可否を決定し、結果が本研究科へ通知されます。

7. 華政への入学時期

華政への入学時期は、双方向学位制度は9月、短期留学制度は9月又は2月とする。

VI. 留学生生活に関する案内

1. 宿舎

協定校からの留学生は優先的に留学生宿舎に入居できます。

https://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/japanese/interstudents/students_current/3-05house_jpn.html

2. 日本語コース

社会文化科学研究科の授業以外に、全学教育・学生支援機構の「全学日本語コース」を受講することができます。

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/japanese/courses/index.html>

3. 資格外活動（アルバイト）

入国管理局の規程により、資格外活動（アルバイト）の時間は、1週間に28時間以内（長期休暇期間は1日8時間かつ週40時間以内）に限られます。

このほか、「出入国管理及び難民認定法」で禁止されている場所でアルバイトをすることはできません。

4. その他

入国管理局の規程により、双方向学位制度の学生は1週間に20時間以上の研究（履修を含む）を実施しなければなりません。

短期留学制度の学生は1週間に10時間（7コマ）以上の授業を聴講しなければなりません。